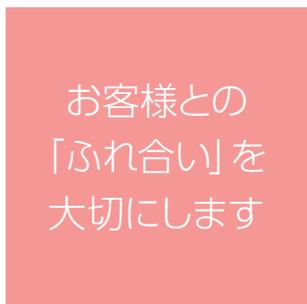


第21期 **中間** 株主通信

平成29年6月1日 ▶ 平成29年11月30日

お客様との
「ふれ合い」を
大切にします



株主の皆様へ

セルフメディケーションを力強くサポートし、 総合的な地域医療に貢献

第21期 (平成30年5月期) 中間期連結決算のポイント

POINT 1

売上高は前年同期比7.7%増の130,967百万円。営業利益は6,103百万円 (同14.0%減)、経常利益6,279百万円 (同13.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益4,276百万円 (同13.1%減)。

POINT 2

ドラッグストア19店舗・調剤専門薬局5店舗・併設調剤薬局11店舗の新規出店。中間期末店舗数はドラッグストア527店舗、調剤薬局172店舗(ドラッグストア併設136店舗)、デイサービスセンター40施設に。

POINT 3

品揃えの拡充および購入頻度の高い商品のEDLP施策の深耕、地域の医療連携体制の構築に向けた出店や薬剤師育成、健康相談会の拡充による専門性向上の継続。



代表取締役社長

ひろせ たいぞう
廣瀬 泰三

株主の皆様には、平素よりご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

当中間期におけるわが国の経済は、雇用環境や所得環境の改善などによって緩やかな景気回復の動きが見られたものの、米国新政権の施策に対する警戒感、原油価格や為替相場の動向、消費者の節約志向などの影響から消費マインドの先行きは依然不透明なまま推移しております。

ドラッグストア業界におきましては、競合他社の出店や価格競争の激化に加えて他業種からの参入や企業の統合・再編の動きが増加しつつあり、依然として厳しい環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは「セルフメディケーションを力強くサポートし、総合的な地域医療に貢献する」企業を目指して、ドラッグストア事業、有料老人ホーム事業およびデイサービス事業を展開しております。

当中間期におきましては、ドラッグストア19店舗とドラッグストア併設の調剤薬局11店舗を新規出店するとともに、品揃えの拡充や購入頻度の高い商品のEDLP (エブリデイ・ロープライス) 施策の深耕および調剤薬局の「かかりつけ機能」の付加推進に継続して取り組んだことにより既存店売上が前年同期を上回りました。また新たなコンセプトに基づき化粧品強化型の新業態Cremo (クレモ) を開発し小田原市に第1号店を出店いたしました。

調剤薬局におきましては、地域の医療連携体制の構築に向けた出店に加え、地域医療に貢献する「かかりつけ薬局」を目指し、薬剤師の育成・健康相談会の充実など既存薬局のポトムアップを図っており、処方箋応需枚数も順調に増加いたしました。

また有料老人ホーム事業・デイサービス事業では、多種多様なイベントやペットと一緒に暮らせるなど当社ならではの特徴をアピールすることによる入居率向上、既存デイサービス施設の定員数拡大による稼働率向上、脳活性トレーニングなどプログラムの充実を図ってまいりました。

利益面では競合環境の更なる激化を見据えたEDLP施策強化に伴う売上粗利率の低下、時給単価上昇等に伴う販売管理費増加等により、前年同期を下回る結果になりました。

引き続き出店等による業容の拡大、季節商材等の販売強化、人件費増加の影響を低減するローコスト施策を実施することで、増収増益を目指す所存でございます。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年2月

※ 金融商品取引法に基づく四半期報告制度の導入により、従来の中間期に該当する期間の呼称が「第2四半期累計期間」と変更されましたが、本報告書では財務情報を除き、株主の皆様の混乱を避ける目的で従前と同じく「中間期」と記述しております。

中間 配当

株主の皆様への利益還元機会を充実させるため、今期も引き続き中間配当を実施することといたしました。年間予想配当額1株当たり34円のうち17円を当中間期の株主様を対象に、2月5日(月)よりお支払いいたします。なお、株主優待は例年どおり毎年5月末現在の株主様を対象に年1回お送りする予定です。

1株当たり配当金 (単位:円)



※ 平成27年12月16日付株式分割後ベース

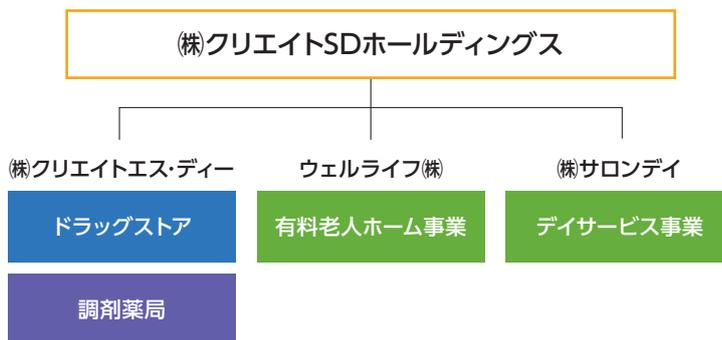
事業別概況／事業紹介

セグメント別売上高構成比



- ドラッグストア
119,803百万円
／91.5%
- 調剤薬局
10,185百万円
／7.8%
- 有料老人ホーム・
デイサービス事業
978百万円
／0.7%

事業体系



ドラッグストア

ドミナントを強化する出店・改装と 利便性・来店頻度の向上

医薬品と化粧品を核に、食品からバラエティ雑貨に至る豊富な品揃えと、専門性を兼ね備えた「スーパードラッグストア」のパイオニアとして、当中間期末現在、関東および東海圏に527店舗展開しており、郊外の住宅地のみならず、都市部の買物不便地、大型商業施設・駅前商業ビルへの新業態「Cremo」出店にも力を入れています。当中間期末に19店舗出店（神奈川県に10店舗出店）しました。小商圈において繰り返しご来店いただくための利便性向上、品揃えの拡充や購入頻度が高い商品のEDLP（エブリデイ・ロープライス）施策を行っています。

さらに店舗業務の効率化のため、全店舗において自動発注システムの運用を行っています。

店舗業務の効率化を図ることで、本来業務である接客に注力できる環境を整えて、従来から高いご評価をいただいているお客様の満足度向上に引き続き取り組んでいます。

調剤薬局

出店・訪問服薬指導の拡大と 薬剤師の接遇力向上

通い慣れたドラッグストア内で処方箋薬を受け取り、待ち時間にお買物もお楽しみいただけるドラッグストア併設136店舗を中心に医療モール型や駅前型など地域の医療ニーズに合わせた調剤薬局を当中間期末現在172店舗展開しています。当中間期末は既存店舗への併設11店舗、医療機関と連携した調剤専門薬局を5店舗出店いたしました。

厚生労働省「患者のための薬局ビジョン」に基づき、24時間対応・在宅対応の取り組みを拡充しつつ、後発医薬品の推進や近隣医療機関との連携を図ってまいります。

調剤薬局においても患者様満足度の向上に向けて、薬剤師の接遇力の向上や待ち時間を短縮し、リラックスしていただける待合スペースづくりにも取り組んでいます。

さらに健康相談会や栄養相談・指導を通じて地域医療に関わる地域包括ケアの一員としての役割を果たしてまいります。

有料老人ホーム・ デイサービス事業

高齢者の方の安全で快適な生活を フォローするサービスの提供

有料老人ホーム事業では、東京都内の2か所で介護付有料老人ホーム「ウエルハイム」を運営しております。

イベント・レクリエーションおよび機能訓練の充実やペットと同居可能な居室、趣向を凝らしたお食事等によりご入居者の満足度向上に引き続き取り組むことで入居率の向上を図ってまいります。

デイサービス事業では、「いつまでも歩いて暮らす」ための運動機能の維持・向上を目標として、デイサービスセンター「サロンデイ」を当中間期末現在で神奈川・東京に40施設展開しており、定員10人を16人に拡大する施設をさらに3施設増やし（定員16人以上の施設は当中間期末現在20施設）、稼働率の向上を図りました。

今後も認知症予防トレーニングの導入や定員の拡大により既存施設の収益力を向上させてまいります。ドラッグストア・調剤薬局との連携も強化し、グループ内の相乗効果を高めてまいります。



茅ヶ崎今宿店
茅ヶ崎店 ドラッグストア



チルド商品コーナー



Cremo静岡東急スクエア店
新業態 Cremo



クリエイト薬局かしわ台駅前店
海老名市 調剤専門薬局

トピックス

買物の楽しさを追求したバラエティストア『Cremo』をオープン

平成29年7月29日フレスポ小田原シティーモール内に化粧品強化型の新業態店舗「Cremo（クレモ）」を出店いたしました。“Create more＝クリエイトをもっと楽しく”をコンセプトとして、ビューティケアの圧倒的な品揃えに、ドラッグストアの核となるヘルスクエアと買物の楽しさを加えるバラエティ雑貨を豊富に取り揃えた新業態です。

神奈川県最大級の品揃えとなるビューティケア商品は、プチプラコスメ・ネイルケア・カラーコンタクト・ライトフレグランスなど口コミサイトや各種媒体で話題性の高い商品も数多く取り揃えました。

デザインや機能にこだわった生活雑貨、ホームパーティーを盛り上げるグッズ、輸入食品、おもしろ文房具も豊富に品揃えて、来て・見て・試して楽しい売場を展開しております。

また平成29年11月9日には2号店を静岡東急スクエア1階にオープンいたしました。引き続き大型商業施設や駅前商業ビルなどへの出店を加速いたします。



クリエイトSDグループ店舗網 (平成29年11月30日現在)

合計

ドラッグストア 527店舗

調剤専門薬局 36店舗

有料老人ホーム 2施設

デイサービスセンター 40施設

東京都

ドラッグストア 88店舗

調剤専門薬局 7店舗

有料老人ホーム 2施設

デイサービスセンター 10施設

埼玉県

ドラッグストア 14店舗

調剤専門薬局 2店舗

群馬県

ドラッグストア 5店舗

茨城県

ドラッグストア 7店舗

静岡県

ドラッグストア 72店舗

愛知県

ドラッグストア 11店舗

神奈川県

ドラッグストア 300店舗

調剤専門薬局 25店舗

デイサービスセンター 30施設

千葉県

ドラッグストア 30店舗

調剤専門薬局 2店舗

物件情報募集中!

当社グループではドラッグストア・調剤薬局の出店・開設候補物件を探しています。株主の皆様からも物件情報をお待ちしております。

ドラッグストア 店舗面積80坪(駅前・市街地)～敷地面積1,000坪超(郊外型)

スーパードラッグストア 敷地面積1,000坪～敷地面積3,000坪超(郊外型)

調剤専門薬局 医療機関近隣で店舗面積20坪前後

ご連絡先

Cremo(新業態) 店舗面積200坪～(大型商業施設・駅ビル)

(株)クリエイトエス・ディー 店舗開発本部

電話: 045-914-8171

FAX: 045-914-8195

e-mail: syogai@create-sd.co.jp



財務情報

詳細な財務情報は、IRウェブサイトをご覧ください。

クリエイトSDホールディングス | IR 株主・投資家情報

検索

連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科目	当第2四半期末 平成29年11月30日現在	前期末 平成29年5月31日現在
資産の部		
流動資産	68,346	67,798
固定資産	45,080	42,682
有形固定資産	22,469	20,694
無形固定資産	571	612
投資その他の資産	22,039	21,374
資産合計	113,427	110,480
負債の部		
流動負債	43,541	44,157
固定負債	4,687	4,420
負債合計	48,228	48,578
純資産の部		
株主資本	65,321	62,056
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	934	934
利益剰余金	67,779	64,514
自己株式	△ 4,392	△ 4,392
その他の包括利益累計額	△ 123	△ 154
その他有価証券評価差額金	24	18
退職給付に係る調整累計額	△ 148	△ 173
純資産合計	65,198	61,901
負債・純資産合計	113,427	110,480

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

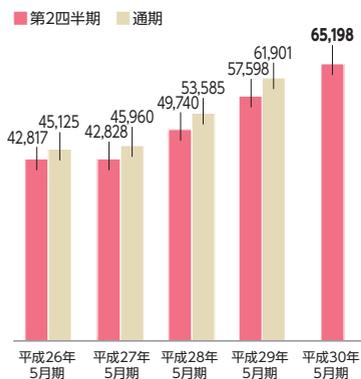
科目	当第2四半期 平成29年 6月 1日から 平成29年11月30日まで	前第2四半期 平成28年 6月 1日から 平成28年11月30日まで
売上高	130,967	121,549
売上原価	95,583	88,128
売上総利益	35,384	33,421
販売費及び一般管理費	29,280	26,327
営業利益	6,103	7,093
営業外収益	179	158
営業外費用	3	2
経常利益	6,279	7,249
特別利益	2	7
特別損失	2	10
税金等調整前四半期純利益	6,280	7,246
法人税等	2,003	2,322
四半期純利益	4,276	4,923
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,276	4,923

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

もっとくわしく

1 純資産

(単位：百万円)

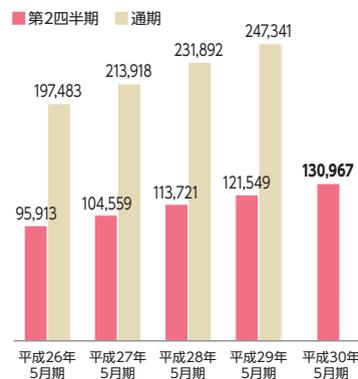


当第2四半期連結会計期間末における純資産は651億98百万円となり、前連結会計年度末に比べて32億96百万円増加いたしました。

主な要因は、配当金支払により10億11百万円減少、親会社株主に帰属する四半期純利益42億76百万円を計上したことなどによるものです。

2 売上高

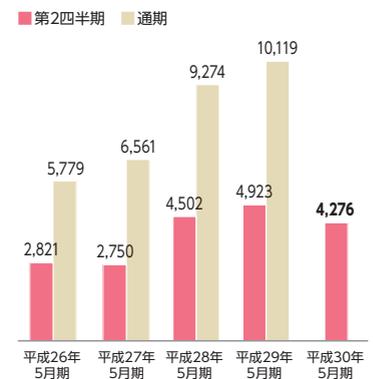
(単位：百万円)



前年同期比7.7%増の1,309億67百万円となり、事業別に見ると、調剤薬局を含むドラッグストア事業1,299億88百万円(前年同期比7.8%増)、有料老人ホーム事業3億32百万円(同2.3%増)、デイサービス事業6億46百万円(同6.3%増)です。

3 親会社株主に帰属する四半期純利益

(単位：百万円)



主力のドラッグストア事業において、高付加価値商品の展開や調剤部門の強化、粗利率の改善に努めてまいりましたが、競合環境の更なる激化を見据えたEDLP施策の強化、人件費をはじめとする販売管理費の増加により、親会社株主に帰属する四半期純利益は42億76百万円(前年同期比13.1%減)となりました。通期では当初計画どおり104億円(前期比2.8%増)を見込んでいます。

会社概要・株式情報 (平成29年11月30日現在)

■ 会社概要

商号 株式会社クリエイイトSDホールディングス
本社所在地 神奈川県横浜市青葉区荏田西2-3-2
設立年月日 平成10年4月13日
資本金 10億円
従業員数(連結) 3,020名 (パートナー・アルバイトを除く)
事業内容 グループ会社の管理と経営指導

■ 役員

代表取締役会長	山本	久雄
代表取締役社長	廣瀬	泰三
専務取締役	山本	いつ子
常務取締役	齊藤	宰
取締役	中浦	茂人
取締役	笠川	薫朗
取締役※	馬庭	修一
社外取締役※	原	幸雄
社外取締役※	川村	延彦

注) ※は監査等委員でございます。

■ 株式の状況

発行可能株式総数 264,000,000株
発行済株式の総数 66,819,342株
(自己株式3,600,516株を含む)
株主数 6,989名

■ 大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
山本洋平	18,534,672	29.31
山本久雄	13,996,065	22.13
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	5,750,700	9.09
山本いつ子	3,136,065	4.96
株式会社PALTAC	1,702,800	2.69
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,504,400	2.37
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,284,300	2.03
クリエイイトエス・ディー従業員持株会	1,051,100	1.66
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR: FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	930,000	1.47
BBH FOR FIDELITY GROUP TRUSTBENEFIT (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	799,500	1.26

注) 持株比率は、自己株式(3,600,516株)を控除し、小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。

■ 株主メモ

事業年度 6月1日から翌年5月31日まで
定時株主総会 8月
配当金受領 期末 5月31日
株主確定日 中間11月30日
その他必要あるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。

公告の方法 当社ホームページにおける電子公告
(<http://www.createsdhd.co.jp/ir/index.html>)
ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
0120-232-711 (フリーダイヤル)

郵送先
〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部 (証券コード 3148)

■ お知らせ

1. ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

2. 配当金計算書について

配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受取になられる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受取になった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。